**令和5年度公社造林森林整備事業実施方針　　　　資料　2**

**【基本方針】**

第11次５カ年計画に基づき、長伐期・針広混交林化に向けた適正な森林の管理を進めながら、利用間伐事業の一層の推進やカーボン・オフセット事業の取組み強化等で利益の拡大を図り、最終債務を圧縮する。

**〔重点推進事項〕**

* 収益の確保・増大

・利用間伐事業、カーボン・オフセット事業、分収割合変更の取組

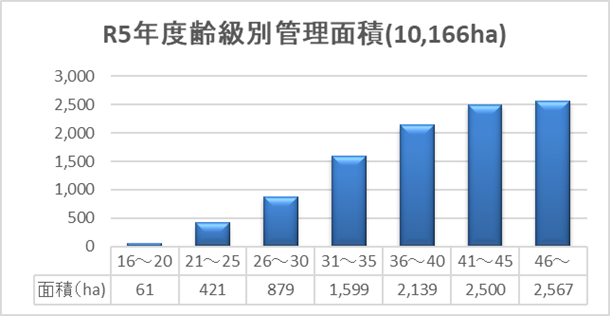
* 効率的・効果的な森林整備の実施

・適正な保育事業（除間伐、枝打ち等）

* 長伐期・針広混交林化の推進

・施業基準の確立、契約延長（分収林等施業転換推進事業）の取組

**〔事業計画〕**

○分収林整備事業

利用間伐事業と保育間伐事業を一体的に森林整備を行うとともに、造林地情報の提供や現地説明会を実施し、認定事業体への一層の参入促進の働きかけを実施し、計画面積を達成する。

* 利用間伐事業

・林業の担い手減少が続く中、効率的で効果的な森林作業道の整備に加え、繁忙期を避けた時期の事業発注や複数年の企画提案奨励、県営林事業仕組の試行等様々な工夫に努め、実施面積の拡大を図る。併せて、林地残材（低質材）の発電利用等で利用材積の拡大も進める。

* 保育事業

・事業計画量及び発注時期をホームページに掲載し、事業体への周知を行うとともに、事業体の業務の平準化が図れるように年間を通して発注を進めていく。

* 路網整備事業

　・引続き、高性能林業機械の活用に必要な効果的・効率的な森林作業道の開設を進める。

　・利用間伐面積拡大を進めるため、事業者・県等と連携して林業専用道の箇所設定を進める。

○契約延長業務（分収林等施業転換推進事業）

・第10次５カ年計画終了時に１回目の意向調査が終了し、面積の約８割、件数の約６割で変更契約を締結した。今後は、宛先不明者や無回答者に対して再調査を行い、また、不同意者等については繰り返し説明し承諾を得るように努める。



○森林の利用事業

* カーボン・オフセットクレジット事業

・新潟県オフセット・クレジット制度による｢トキの森｣整備事業の発行クレジットの販売促進活動等で制度周知や販売拡大を図りつつ、脱炭素社会の実現に向け、これまでの「トキの森」プロジェクトに加え、「新潟県の未来の森づくり～新潟県農林公社とENEOSの共創プロジェクト～」をスタート（R4.11.24　J-クレジット連携協定調印式）

* 企業の森づくり事業

・企業や市民に対して活動フィールドを提供し、森林整備や分収林事業への理解促進に努める。

○その他（連絡事項）

* ホームページに下記項目を掲載します。

・第11次5カ年計画

・令和5年度林業関係事業説明会（森林・林業課事業）資料

メールアドレス　：　[rinsei@niigata-nourin.jp](mailto:rinsei@niigata-nourin.jp)

ホームページ　　：　<http://www.niigata-ringyou.jp>